

雑がみを集めて、
ワケて、作った。

ワケあり雑がみ部
成果発表展示

8/4(土) - 8(水)

10:00 - 18:00 (最終日 16:00 まで)

せんだいメディアテーク

雑がみ作品を 100 点以上展示！
雑がみをアートのリソースにリサイクル！

 sendai mediatheque



art node

雑がみをアートにリサイクル 仙台七夕まつりの時期に合わせて部活の成果を展示！

2018年8月4日(土)～8日(水) 10:00～18:00 (最終日 16:00 まで)
せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア

仙台市が収集するリサイクル資源の分別区分「雑がみ」を使って活動を行う市民参加型の部活動「ワケあり雑がみ部」。
2017年にスタートしたこの部活では、市民から提供された紙袋や紙箱などの「雑がみ」を素材として50名以上の部員たちが多種多様な作品を制作してきました。
本展示では、2018年度の活動(5月から始動)の2ヶ月半に渡る制作の成果

を一挙に展示します。

展示期間は、紙にゆかりの深い「仙台七夕まつり」の時期。雑がみによる七夕飾りも展示します。

会期中、会場内で部員が活動しており、一緒に雑がみ作品制作を楽しむことができます。会場であなたも「雑がみ部」に参加してみませんか？

「ワケあり雑がみ部 2018」 活動振り返り会

出演者：藤浩志(部長)
雑がみ部部長

8月5日(日) 11:00～12:00

会場：展示会場内
参加無料・予約不要

今年度の活動を部長や部員とともに、振り返るトークイベント。どなたでも参加可能です。

「ワケあり雑がみ部」部長 アーティスト 藤 浩志

美術家。京都市立芸術大学大学院美術研究科修了後、パプアニューギニア国立芸術学校講師、都市計画事務所勤務を経て美術作家として活動。地域をフィールドに新しいプロジェクトを模索する。家庭の廃品を利用しておもちゃの交換システム「Kaekko」などのプロジェクトをつくり、架空のキーパーソンをつくる「藤森八十郎をつくる」など、全国各地にプロジェクトを作りだすデモンストレーションを試みる。
<http://geco.jp>



雑がみ
求ム！



押入れ、クローゼット、職場に、
この3種類の雑がみ
眠っていませんか？

せんだいメディアテーク1階で
8月8日まで収集中！

※1個でも、小さくてもOK!
※開館中なら随時持ち込みOK!

▶ワケあり雑がみ部についての入部希望連絡・お問い合わせ

せんだいメディアテーク 企画・活動支援室

TEL: 022-713-4483 E-mail: artnode@smt.city.sendai.jp <https://artnode.smt.jp/>

雑がみとは？ リサイクル可能な資源物である「雑がみ」の分別回収にご協力ください。

「雑がみ」だって立派な資源。ところが、燃やされてしまう家庭ごみに混ざっていることが多いです、、、。新聞や雑誌と同じように、雑がみもリサイクルしましょう！

詳しくは、仙台市ごみ減量・
リサイクル情報総合サイト「ワケルネット」へ。
<http://www.gomi100.com/>

▶雑がみについてのお問い合わせ

仙台市環境局 家庭ごみ減量課 TEL 022-214-8229

主催 せんだいメディアテーク (公益財団法人 仙台市市民文化事業団)
協力 仙台市環境局

チラシビジュアル制作：しょうじこずえ
この紙はリサイクルできます。「雑がみ」に分別しましょう。